

2020年4月14日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## クリーク・アンド・リバー社のVR作成ソリューション「ファストVR」を提供開始 技能継承や現場訓練、業務マニュアルなどのVRコンテンツを自社で素早く用意して共有

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、本日から、プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(代表取締役社長:井川 幸広、本社:東京都港区)が開発したVR(Virtual Reality、仮想現実)教材を簡単に素早く制作できるVR教育ソリューション「ファストVR」の取り扱いを開始します。ファストVRは、ユーザーが撮影した360°動画から研修用のVRコンテンツを作成することができ、効率的なコンテンツ共有を実現するソリューションです。価格は年間150万円(税抜)からで、工場を持つ製造業やフィールドエンジニアを抱えるサービス業などを中心に展開し、3年間で3億円の売上を目指します。

昨今、5Gに関連した通信やスマートデバイスの発展に伴い、製造業やサービス業などでの現場作業の省力化や品質向上を目的として、ヘッドマウントディスプレイとVR技術を活用した没入型の教育研修やトレーニングのニーズが高まっています。しかし、効果的にVRを活用するためには、コンテンツの制作や編集でノウハウや経験、専門的な知識やツールなどが必要となる状況です。

ファストVRは、VR動画の編集や配信、視聴管理の機能を備えたVRプラットフォームです。ユーザーが市販の360°カメラで撮影した動画をVRコンテンツに編集するアプリケーション「ファストVRエディター」と、VR視聴のためのアプリケーション「ファストVRプレイヤー」、タブレットなどにインストールしてVRゴーグルを同時に複数台コントロールする「ファストVRコントローラー」から構成されています。VRコンテンツを、短時間で手軽に作成することができ、技能継承や現場訓練、業務マニュアルなどのコンテンツを安価で用意することができます。

CTCは、ファストVRの提供に加え、導入に伴う設計やコンサルティング、各種設定サービスを提供します。また、タブレットやスマートグラス、ウェアラブル端末などの様々なデバイスに対応し、現場作業を遠隔から支援するARプラットフォーム「Atheer」を既に提供しており、ユーザー企業は、ファストVRとAtheerを相互に組み合わせて提供することで、現場と教育の更なる連携を図ることができます。

今後も、5Gの導入とともに普及が見込まれるAR、VR、MR(Mixed Reality、複合現実)を含めたxRソリューションを拡充し、お客様のデジタルトランスフォーメーションを支援していきます。

<ファストVRのイメージ>



施工現場を 360 度カメラで撮影し、アノテーション設定機能で教材化



VR 動画の編集画面

※ 記載されている商品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部  
E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)